

令和7年度全国がんばる林業高校生表彰 応募要領

1. 趣旨・目的

我が国の森林・林業の持続的かつ健全な発展を図るためには、ICT等の最先端を活用した森林施業の効率化・省力化や生産流通構造の改革、森林の多面的な機能の活用等を担う人材が必要である。そこで、全国の森林・林業に関する学科、コース、科目を開設している高等学校（以下「林業高校」という。）の生徒を対象に、次世代の森林・林業を担う後継者の育成に資することを目的とし、「令和7年度全国がんばる林業高校生表彰」を2部門で開催する。

【学校推薦部門】

森林・林業に関する知識・技能の習得や資格の取得状況、森林・林業の振興をはじめとした社会活動への参画状況等、活動実績を多面的に評価し、他の生徒の模範と認められる当該活動実績を有する生徒を表彰することで、林業高校で学ぶ生徒の自己研鑽や、林業高校の教育環境の充実を促すことを目的とする。

【地域活動・研究部門】

地域の森林・林業の振興及び、課題等の解決を目指して取り組んでいる意欲的な活動・研究の表彰を行い、広く周知することで、全国の林業高校の生徒が取り組んでいる活動・研究のより一層の充実・深化を図ることや、生徒が身近な森林・林業産業やその関係者とつながり、森林・林業へ興味・関心、就業動機付けを高める機会を増やすことにより、様々な形で未来の林業を支える人材育成に資することを目的とする。

2. 実施主体

- (1) 主催 全国林業研究グループ連絡協議会（*）
- (2) 協賛 一般社団法人全国林業改良普及協会

=====

*全国林業研究グループ連絡協議会とは……

都道府県の市町村には、意欲的で地域のリーダー的な林業経営者などが中心になり組織化された自主的なグループ「林業研究グループ」（略称／林研グループ）があり、森林づくりの技術や経営改善、地域づくりや交流など森林・林業にかかわる活動を目的に活動している（全国におよそ786グループ、12,600人の会員を有する）。この林研グループが都道府県ごとに集まった協議会を「都道府県林業研究グループ連絡協議会」（略称／都道府県林研連）といい、その全国組織が全国林業研究グループ連絡協議会（略称／全林研）である。

=====

3. 開催日程

区分	期日・期間
エントリー	令和7年9月1日（月）～令和7年10月31日（金）
一次応募期間	令和7年9月1日（月）～令和7年10月31日（金）
一次審査期間	令和7年11月7日（金）～令和7年11月28日（金）※書面での審査

	・提出の資料（学校推薦部門については推薦調書、作文、地域活動・研究部門については一次審査用発表資料）について、審査員が審査
中間発表	令和7年12月2日（火） ・一次審査通過について、担当・窓口教員にメール等の手段により通知 ・当協議会のHP（ http://www.ringyou.or.jp/rinken/index.html ）にて結果を掲載
二次審査資料 受付期間	令和7年12月8日（月）～令和8年1月16日（金）※変更調整あり
二次審査及び 結果	令和8年1月28日（水）※変更調整あり ※オンラインプレゼンテーションでの審査 ・事前に表彰事務局（※）から参加者へ詳細なオンラインプレゼンテーション審査内容、日程を通知（zoom 使用） ・当協議会のHP（ http://www.ringyou.or.jp/rinken/index.html ）にて結果を掲載
表彰式	令和8年2～3月上旬 ※変更調整あり

4. 募集内容・方法

(1) 応募者資格

次の項目に合致することを条件とする。

- ・応募者は、林業高校の生徒であること（年次は不問とする）。
- ・地域活動・研究部門の応募者は、個人またはグループ（発表は3人程度）とする。
- ・地域活動・研究部門の発表は（2）「対象内容」のテーマに沿った内容であること。
- ・学校単位で応募は各部門それぞれ3件以内。応募者は必ず学校からの推薦を必須とし、担当・窓口教員がいること。
- ・学校推薦部門においては、前年度までの本表彰行事の最優秀賞受賞者から応募があった場合には、最優秀賞の対象外とする。

(2) 対象内容

【学校推薦部門】

森林・林業に関する知識・技能の習得や社会活動に積極的に参画するなど模範的な活動に取り組み、次世代の森林・林業を担う後継者として期待できると学校が認め、推薦する生徒とする。

【地域活動・研究部門】

① 「テーマ：地域の森林・林業を応援する」

森林管理、森林保全、森林資源・空間利用の分野で、地域の森林・林業の振興、および課題解決を目指して地域の森林林業を応援する意欲的な活動・研究であると学校が認め、推薦する生徒とする。

【活動・研究例 ※実例も含む】 -----

- ◆ 地域の複層林の実態把握から学校林において複層林施業を実施（森林管理）
- ◆ 実家の森林整備にチャレンジ～作業道作設の計画、実行、失敗と今後～（森林管理）
- ◆ 演習林の境界測量と GIS による演習林管理を目指して（森林管理）
- ◆ 地域の森林所有者へドローンを使用した森林測量データを提供（森林管理）
- ◆ 学校林のシカ被害の現状と植生調査（森林保全）
- ◆ 森の健康診断を通してわかった地域の森林の現状（森林保全）
- ◆ 地域と連携した希少植物の保護活動（森林保全）
- ◆ 地域で産出される未利用樹・林地残材等の廃材を利用した新しい木質材料の開発と提案（森林資源・空間利用）
- ◆ 地元の間伐材を利用したログ製品の開発と地域企業への提案（森林資源・空間利用）
- ◆ 間伐材を有効利用した地域交流の試み（森林資源・空間利用）
- ◆ 地域の人々と里山再生～手づくりベンチ、ピザ窯を提供～（森林資源・空間利用）
- ◆ 地域の民有林整備ボランティア活動に参加（森林資源・空間利用）
- ◆ 学校林の林床活用と生物多様性の保全～生物多様性に配慮した生産はできるか？キノコ類、山菜栽培と土壌動物調査～（森林資源・空間利用）
- ◆ 地域の森林・林業の情報を発信～地域の森林・林業の現状から会社等に関する情報プラットフォームの制作と波及効果～（森林資源・空間利用）

<分野定義>

分野	キーワード
森林管理	施業、経営、遺伝・育種等
森林保全	動植物の保護・保全、獣害対策、環境調査・測定・分析等
森林資源・空間利用	木材・木質利用、特用林産物（※）、ジビエ、森林レクリエーション、観光、教育、健康等

※特用林産物：一般に用いられる木材を除いた森林原野を起源とする生産物の総称であり、食用きのこ類、樹実類や山菜類、漆や木ろうなどの工芸品の原材料、竹材、桐材、木炭、森林由来の精油や薬草・薬樹などをいう

②学校での活動だけでなく、生徒の地域や実家等での活動・研究も対象とする。

③学校農業クラブ大会や他の顕彰事業等への既発表の内容も可とする。

また、過去の受賞歴がある活動・研究については、新しい内容等が加わった場合は可とする。

(3) 応募方法

【学校推薦部門】

◆エントリー	<p>様式1「エントリーシート」に記入の上、担当・窓口教員経由で「全国林業グループ連絡協議会 全国がんばる林業高校生表彰係」（以下、表彰事務局）までメールで提出。※推薦調書と併せて提出可</p> <p>提出物：様式1「エントリーシート」</p> <p>期間：令和7年9月1日（月）～令和7年10月31日（金）</p>
◆一次審査 資料提出	<p>①林業高校の代表者は、「4（2）対象内容」に掲げるもののほか、次の要件を参考に優良と認められる生徒について推薦調書を作成し、担当・窓口教員経由で表彰事務局までメールで提出。</p> <p>（要件）</p>

	<p>ア) 森林・林業に関する知識・技術の習得や資格を取得する意欲が高く、そのための活動を積極的に行っていること。</p> <p>イ) 将来、森林・林業に関する分野へ進学・就業する意欲が高く、そのための活動を積極的に行っていること。</p> <p>ウ) その他地域の森林・林業の活性化や、地域住民の森林・林業への関心の向上等に貢献するユニークな活動を行っていること。</p> <p>②エントリーする生徒は、「林業高校でがんばったこと」をテーマに作文（原稿用紙 800 字程度）し、担当・窓口教員経由で表彰事務局までメールで提出（手書き、データ入力どちらも可）。</p>
	<p>提出物：様式 2 「推薦調書」、作文「林業高校でがんばったこと」</p>
	<p>期間：令和 7 年 9 月 1 日（月）～令和 7 年 10 月 31 日（金）</p>
◆二次審査資料提出	<p>一次審査通過者は、次の提出書類を表彰事務局までメール、大容量ファイル送信サービスもしくは CD 等で提出。</p>
	<p>提出物：一次審査で提出された推薦調書、作文に記載の活動・研究内容（追加・拡充可）をもとに、パワーポイントを作成し提出。</p> <p><要件：パワーポイントは、カラー、標準仕様（4:3）、発表 10 分以内の内容、枚数は自由></p>
	<p>期間：令和 7 年 12 月 8 日（月）～令和 8 年 1 月 16 日（金）</p>

【地域活動・研究部門】

◆エントリー	<p>様式 1 「エントリーシート」に記入の上、担当・窓口教員経由で表彰事務局まで<u>メールで提出</u>。※一次審査資料と併せて提出可</p>
	<p>提出物：様式 1 「エントリーシート」</p>
	<p>期間：令和 7 年 9 月 1 日（月）～令和 7 年 10 月 31 日（金）</p>
◆一次審査資料提出	<p>様式 3 「一次審査用発表資料（提出用）」に記入の上、表彰事務局まで<u>メール、大容量ファイル送信サービスもしくは CD 等</u>で提出。</p> <p><u>※ 1 次審査発表資料(提出用)の記述は、【表紙】 1 頁、【発表内容】 3 頁以内にまとめること</u></p>
	<p>提出物：様式 3 「一次審査用発表資料提出用」</p>
	<p>期間：令和 7 年 9 月 1 日（月）～令和 7 年 10 月 31 日（金）</p>
◆二次審査資料提出	<p>一次審査通過者は、次の提出書類を表彰事務局まで<u>メール、大容量ファイル送信サービスもしくは CD 等</u>で提出。</p>
	<p>提出物：一次審査で提出された活動・研究内容（追加・拡充可）をもとに、パワーポイントを作成し提出。</p> <p><要件：パワーポイントは、カラー、標準仕様（4:3）、発表 15 分以内の内容、枚数は自由></p>
	<p>期間：令和 7 年 12 月 8 日（月）～令和 8 年 1 月 16 日（金）</p>

※様式 1 「エントリーシート」、様式 2 「推薦調書」、様式 3 「一次審査用発表資料提出用フォー

マット」は、全国林業研究グループ連絡協議会HPよりダウンロードしてください。

URL : <http://www.ringyou.or.jp/rinken/index.html>

5. 選考審査概要

(1) 審査委員

全国林業研究グループ連絡協議会が委嘱した審査委員で構成する審査委員会が審査を行う。

(2) 審査方法

審査方法は二段階審査とし、一次審査(書類審査)を通過した応募者を、二次審査(オンラインプレゼンテーション審査)の対象とする。

(3) 二次審査日程

一次審査を通過した応募者の担当・窓口教員へ結果発表後に確定した日程、発表方法について案内を通知する。現時点では、二次審査は、令和8年1月28日(水)の予定(※変更調整あり)。

なお応募者、担当・窓口教員、都道府県の林業普及指導事業担当課等の関係者で希望者は、二次審査の発表の様子を視聴できる。希望者には、中間発表(一次審査結果)を行う令和7年12月2日(火)以降に受付を開始するとともに、視聴方法を案内する。

(4) 選考方法

【学校推薦部門】【地域活動・研究部門】ともに、一次審査は上位6点を選考する。

一次審査は、ブロック単位で1点選考を基本とするが、応募状況により複数ブロックを統合して選考を実施する。

※ブロックは以下の単位とする。

北海道・東北：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東・山梨：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部・北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県

近畿：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

6. 表彰

【学校推薦部門】【地域活動・研究部門】ともに表彰の点数は以下とする。

- ・最優秀賞：林野庁長官賞1名(申請中)
- ・優秀賞：全国林業改良普及協会会長賞1名
- ・優良賞：全国林業研究グループ連絡協議会会長賞4名
- ・奨励賞：若干名(参加賞)

7. 注意事項

- ・応募いただいた資料は返却いたしません。
- ・入賞者(グループ)については、応募者氏名、所属学校名、発表内容等を主催者(全国林業

研究グループ連絡協議会) のホームページ・広報誌、林野庁のホームページ・広報誌等で紹介させていただく場合があります。

8. 提出・問い合わせ先 (表彰事務局)

〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-30 サウスヒル永田町 5階
全国林業研究グループ連絡協議会 全国がんばる林業高校生表彰係
TEL03-3500-5033 FAX03-3500-5038
メール : ganbaru_mirai@ringyou.or.jp